

作成年月日	令和3年11月9日
作成部局	企画県民部青少年課

## 島田叡生誕 120 年記念・兵庫・沖縄友愛提携 50 周年記念事業 ～未来につなぐ「命（ぬち） どう宝（たから）」～ の開催

兵庫県出身の元沖縄県知事である島田叡氏が生誕 120 年を迎えるにあたり、その生い立ちや功績を次世代に語り継ぐとともに、令和 4 年度が兵庫・沖縄友愛提携 50 周年であることを踏まえ、改めて沖縄友愛の絆の大切さ、平和や命の尊さを次世代に伝える事業を開催します。

### 1 開催概要

- (1) 日 時 令和 3 年 12 月 25 日（土） 14:00～16:30（入場 13:30～）
- (2) 場 所 兵庫県公館 大会議室
- (3) 主 催 兵庫県、（公財）兵庫県青少年本部
- (4) 共 催 沖縄県、沖縄県人会兵庫県本部  
（一社）城岳同窓会（沖縄県立第二中学校・沖縄県立那覇高等学校同窓会）  
武陽会（兵庫県立第二神戸中学校・兵庫県立第四神戸高等女学校・兵庫県立兵庫高等学校同窓会）
- (5) 後 援 （株）神戸新聞社、（一財）敬愛まちづくり財団
- (6) 参加者 200 名（入場料無料）  
※新型コロナウイルスの感染状況等により変更の可能性あり

### 2 内 容

- 13:30 友愛さわやかステージ（県立兵庫高等学校吹奏楽部）
- 14:00 開会（知事）挨拶、来賓挨拶
- 14:15 兵庫・沖縄友愛提携 50 周年記念動画の上映
- 14:25 記念講演 「島田叡知事 その生と死」  
い お き べ ま こ と  
五百旗頭 真 氏（国際政治学者・兵庫県立大学理事長）
- 15:35 島田叡生誕 120 年にちなむ朗読劇の上映  
「島守の塔」ダイジェスト映像
- 15:45 朗読劇出演者によるトークショー  
まいはねみ み  
舞羽美海氏（元宝塚歌劇団雪組トップ娘役、西宮市出身）  
たちばなひろと  
立花裕人氏（朗読劇演出・プロデューサー）
- 16:05 首里城の復興状況等についての報告（沖縄県立那覇高等学校）
- 16:15 平和へのメッセージ（友愛宣言）（兵庫高校・那覇高校）
- 16:30 閉会

### 3 参加申込

以下のページの「関連情報」のリンクからお申込みください（先着順）。

<https://web.pref.hyogo.lg.jp/kk16/simadayuai.html>

申込期限：令和 3 年 11 月 30 日（火）

### 4 問い合わせ先

（公財）兵庫県青少年本部 TEL：078-362-3141

E-mail：[seishonen@pref.hyogo.lg.jp](mailto:seishonen@pref.hyogo.lg.jp)



# 未来につなぐ「命ぬちどう宝」 たから

## プログラム

- 13:30～ 友愛さわやかステージ  
(県立兵庫高等学校吹奏楽部)
- 14:00～ 開会、来賓あいさつ
- 14:15～ 兵庫・沖縄友愛提携50周年記念動画の上映
- 14:25～ 記念講演「島田勲知事 その生と死」  
【講師】五百旗頭 真氏  
(国際政治学者・兵庫県立大学理事長)
- 15:35～ 島田勲生誕120年にちなむ朗読劇の上映  
「島守の塔」ダイジェスト映像
- 15:45～ 朗読劇出演者によるトークショー  
舞羽 美海氏(元宝塚歌劇団雪組トップ娘役、西宮市出身)  
立花 裕人氏(朗読劇演出・プロデューサー)
- 16:05～ 首里城の復興状況等についての報告  
(沖縄県立那覇高等学校)
- 16:15～ 平和へのメッセージ(友愛宣言)  
(兵庫高校、那覇高校)
- 16:30 閉会

兵庫県出身の元沖縄県知事である島田勲しまだあきら氏が生誕120年を迎えるにあたり、その生い立ちや功績を次世代に語り継ぐとともに、令和4年度が兵庫・沖縄友愛提携50周年であることを踏まえ、改めて沖縄友愛の絆の大切さ、平和や命の尊さを次世代に伝える事業を開催します。

# 12/25 令和3年 /SAT/

[ 12/25は島田勲氏生誕日 ]

時 間 / 14:00～16:30 [ 入場 13:30～ ]  
場 所 / 兵庫県公館 大会議室  
参加料 / 無 料

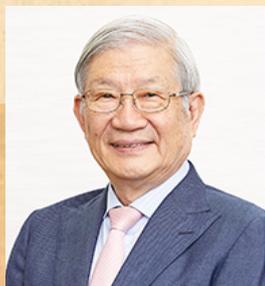
### [ 参加申込方法 ]

以下のページの「関連情報」のリンクからお申込みください(先着順)。

<https://web.pref.hyogo.lg.jp/kk16/simadayuai.html>



| 申込期限 | 令和3年11月30日(火)



記念講演講師  
い お き べ まこと  
五百旗頭 真氏  
国際政治学者・  
兵庫県立大学理事長



トークショー出演  
まいはね みみ  
舞羽 美海氏  
元宝塚歌劇団雪組  
トップ娘役、西宮市出身





しまだ あきら  
**島田 叡氏**

明治34年(1901年)12月25日、兵庫県神戸市須磨区に生まれる。昭和20年1月、最後の官選知事として、米軍上陸が間近に迫る沖縄県に赴任。常に沖縄県民に寄り添い、食糧の調達や県民の疎開などに尽力し、同年6月、糸満市の摩文仁の丘で消息を絶った。戦後、「沖縄の島守」と称され、今なお多くの人々に慕われ続けている。



島守の塔



## 兵庫・沖縄友愛のあゆみ

兵庫と沖縄は古くから深い縁に結ばれています。明治中期、沖縄～本土航路の開設以来、神戸港は沖縄県民の受け入れに重要な役割を果たし、戦前・戦後を通じて多くの沖縄県人が兵庫県を第二の故郷として活躍しています。太平洋戦争の沖縄戦では多くの兵庫県出身者が戦火に散り、同じく兵庫県出身の島田叡氏(県立第二神戸中学校(現県立兵庫高等学校)卒)は、沖縄県知事として県民の命を守るために尽力し、今も「沖縄の島守」として敬愛されています。

このようなことを背景に、沖縄本土復帰宣言直前の昭和47年1月に、兵庫県の青年たちの間から、“沖縄の人々と心のふれあいを深め、お互いに励まし合おう”という願いが生まれ、全県的な友愛運動に発展し、同年11月の両県の友愛提携に至りました。

友愛運動は、「兵庫・沖縄友愛スポーツセンター」建設のための募金活動をはじめとして、青少年活動、文化・スポーツ・産業等の多彩な交流につながり、中でも両県青年による夏の沖縄、冬の兵庫の友愛キャンプは、49年にわたり続けられ、これまでに4,700名近い両県青年が友愛の絆を深めています。

さらに、戦後70年を記念して、平成28年より兵庫・沖縄友愛フレンドシップ事業を開始し、沖縄県の小中学生が兵庫県を訪問し、兵庫県の小中学生と交流することによって、友愛の灯火を新しい世代へつなげていこうとしています。

また、沖縄県首里城において、令和元年10月31日未明に発生した大規模な火災により、正殿等が焼失した際には、多くの兵庫県民が悲しみ、一日でも早い復興を祈って、募金に協力しました。



沖縄での交流活動

新温泉町での交流活動

